



＜ 令和6年度 第4回 TCVBミーティング 開催のご案内 ＞

# スポーツツーリズムの現状と未来

スポーツと観光が融合する新しいトレンド、スポーツツーリズムの魅力を探るセミナーにご参加してみませんか。来年、東京で「東京2025デフリンピック」「東京2025世界陸上」等の大きなスポーツ大会が続いて開催されます。本セミナーでは、スポーツイベントが地域経済や文化に与える影響、そして観光客にとっての魅力を専門家と共に深掘りします。スポーツツーリズムは、健康を意識した「ヘルスツーリズム」、大自然の中でアクティビティを行う「アドベンチャーツーリズム」など、これからのツーリズムの形として、今後さらなる広がりを見せる可能性があります。新たな訪都旅行者層等呼び込むヒント等を見つけに、是非ご参加ください！

日時：2024年11月8日（金）14:00～16:30

（受付開始 13:30）

定員：先着40名様、賛助会員優先

参加費：TCVB賛助会員無料 一般5,000円/名

会場：AP東京丸の内 H・イルーム

東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー 3F

（最寄り駅）

◆東京メトロ千代田線/半蔵門線 都営地下鉄三田線「大手町駅」D6出口直結

◆JR線・東京メトロ丸ノ内線「東京駅」より徒歩6分

セミナーお申込みフォームよりお申込みください。

（2024年10月31日（木）12:00メ切）

申込  
フォーム



会場  
地図



＜基調講演～質疑応答＞14:00～16:00

講演1

## スポーツツーリズムの潮流

最新のスポーツツーリズムの考え方と、スポーツまちづくりについて

大阪体育大学学長/

一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構会長 原田 宗彦 氏

ペンシルベニア州立大学博士課程(Ph.D.)修了。大阪体育大学教授、フルブライト上級研究員（テキサスA&M大学）、早稲田大学スポーツ科学学術院教授を経て現職。Jリーグ理事（2014-2017）、Jリーグ参与（2018-2019）としてプロサッカーの運営に深く関わる。「実践スポーツツーリズム」（共著）など、スポーツツーリズムを活用したスポーツまちづくりに関する著書多数。



講演2

## シティープロモーションにおける東京マラソンの役割

一般財団法人東京マラソン財団 理事長 早野 忠昭 氏

1958年4月生まれ。長崎県出身。1976年インターハイ男子800m全国高校チャンピオン。筑波大学体育専門学群を卒業後、高校教諭、アシックスボウルダーマネージャー、ニシ・スポーツ常務取締役。東京マラソンには2007年の第1回大会から関わり、アボット・ワールドマラソンメジャーズ入りに尽力。現在は理事長兼CEOを務める。



©東京マラソン財団

＜賛助会員 自社PR等＞16:00～16:30

自社PR

TCVBミーティング内で自社PRが可能です。ご希望の方は、[セミナー申込フォーム](#)よりお申し込みください。  
※賛助会員限定！先着3社（1社につき3分程度）



公益財団法人 東京観光財団  
Tokyo Convention & Visitors Bureau

＜担当＞ 総務部観光情報課 岡本・齋藤

TEL:03-5579-2681 / E-mail:sanjyokaiin@tcvb.or.jp